

本の修理 きほんのき

プラス1 ひらと 平綴じ

もっと
知りたい!

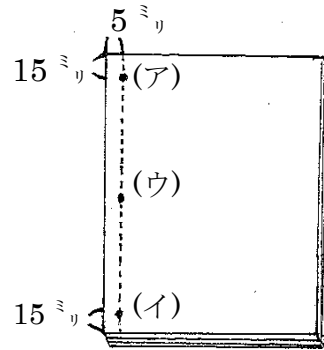
コピーした1枚ものを綴じたいとき、
ばらばらになった無線綴じ本を綴じなおすときに!

三つ目綴じ 大きさは、A5、B6判くらいまで

- ①資料をまとめ、板にはさんで重しをし、落ち着かせる。
- ②背の部分に薄糊を塗って、「背固め」する。
- ③穴をあける位置を決める(採寸)

《三つ目の場合》

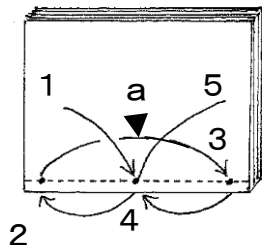
ノドから5ミリ、天から15ミリの場所に1つ(ア)
ノドから5ミリ、地から15ミリの場所に1つ(イ)
(ア)と(イ)の真ん中に1つ(ウ)



④目打ちで穴をあける



- ⑤針に麻糸を通し、三つ目綴じする
針は裏側から入れ
1→5の順に進む

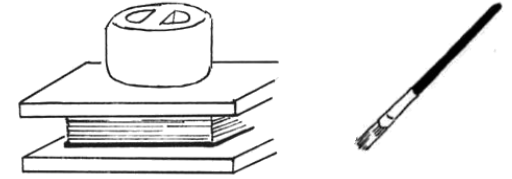


- ⑥はじめの糸と終わりの糸の間にaを挟んだまま固結び2回
- ⑦2ミリ残して糸を切り目打ちのお尻でコブをつぶす

四つ目綴じ

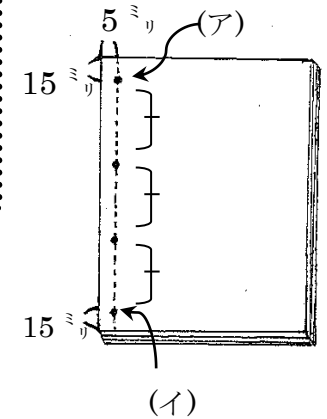
大きさは、A4、B5判くらいから

①~③ 三つ目綴じと同じ



《四つ目の場合》

ノドから5ミリ、天から15ミリの場所に1つ(ア)
ノドから5ミリ、地から15ミリの場所に1つ(イ)
(ア)と(イ)の間を測り、等分にして2つ

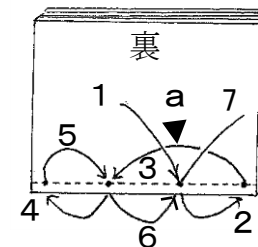


④目打ちで穴をあける

- ・穴をあけるのは裏側から
- ・目打ちはまっすぐに

⑤針に麻糸を通し

四つ目綴じする
針は裏側から入れ
1→7の順に進む



- ⑥はじめの糸と終わりの糸の間にaを挟んだまま固結び2回
- ⑦2ミリ残して糸を切り目打ちのお尻でコブをつぶす

